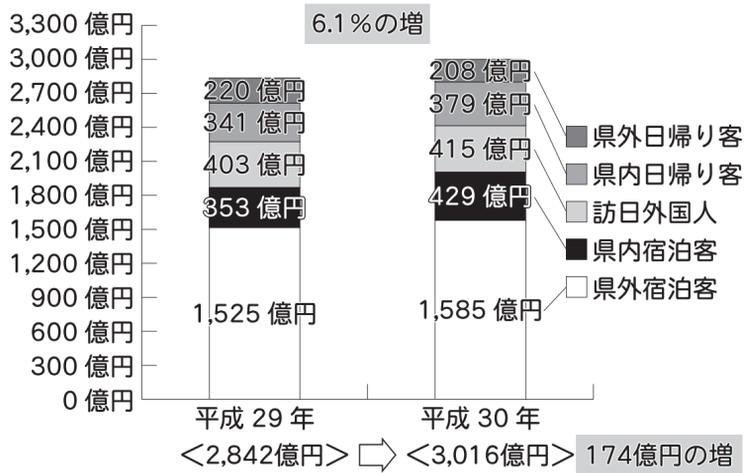


延べ宿泊数は11%増の886万人

平成30年 「鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～」から

■観光消費額の前年との比較

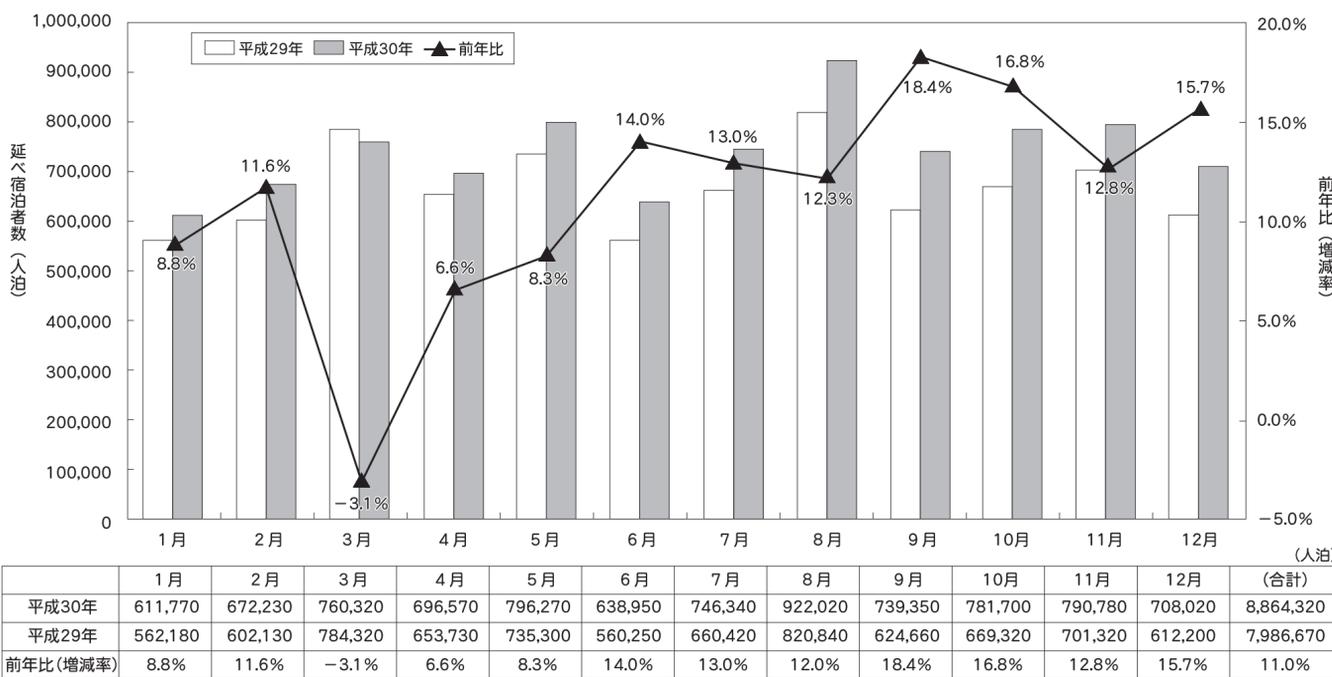


■延べ宿泊者数・延べ日帰り客数

項目	平成30年		平成29年		前年比(増減率)	
	県外	県内	県外	県内	県外	県内
延べ宿泊者数(1～12月分)	8,864,320		7,986,670		11.0%	
延べ日帰り客数(1～12月分)	13,819,000		13,782,000		0.3%	
合計	22,683,320		21,768,670		4.2%	
延べ宿泊者数(1～12月分)	6,433,550	2,210,030	5,766,410	2,021,800	11.6%	9.3%
延べ日帰り客数(1～12月分)	3,114,000	10,653,000	3,148,000	10,623,000	-1.1%	0.3%
合計	9,547,550	12,863,030	8,914,410	12,644,800	7.1%	1.7%

※居住地不詳を含むため、合計とは一致しない。

■月別延べ宿泊客数



鹿児島県PR・観光戦いだった。と、新燃岳噴火の影響で、島、大隅、屋久島の3地区を除く地域で前年比増となった。

「鹿児島県の観光の動向」観光消費額は、6.1%増の3,016億1,000万円、大河ドラマの効果などによる。鹿児島県観光統計に「外国人延べ宿泊者数は、前年1年間の県外が7.3%増の201.1万人、県内は11.6%増の886万4,320人、前年比11.0%増となった。28年4月に発生した「熊本地震」の影響により、日帰り客が4.5%増の1,381.9万人となった。29年に続き、2桁の伸び、外国人客が2.8%増となった。延べ日帰り客の414億8,600万円、115.3%増。29年に81万9千人とほぼ横ばい。月別の宿泊者数を見る。前年比(増減率)は、霧などが奏功した。

観光消費額は6%増
日帰り客数は横ばい

調査データ

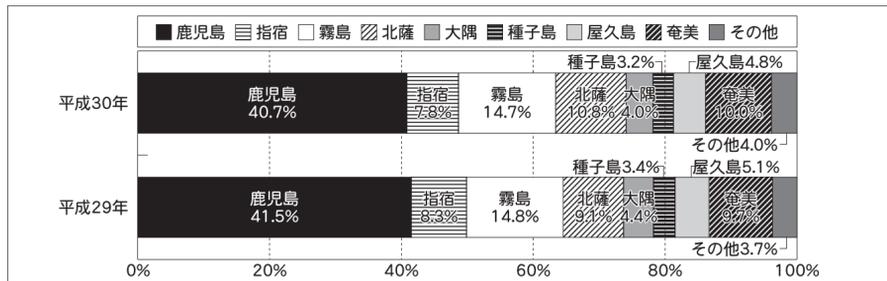
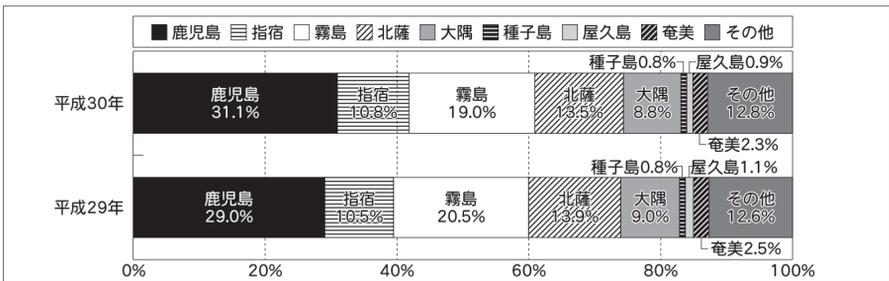
■地区別延べ日帰り客数と構成比

	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成30年	4,295,928	1,496,166	2,627,997	1,864,617	1,215,187	111,314	129,733	316,475	1,761,583	13,819,000
平成29年	3,999,446	1,446,509	2,820,560	1,921,028	1,246,784	112,049	153,650	342,566	1,739,408	13,782,000
前年比(増減率)	7.4%	3.4%	-6.8%	-2.9%	-2.5%	-0.7%	-15.6%	-7.6%	1.3%	0.3%

■地区別延べ宿泊者数と構成比

	鹿児島	指宿	霧島	北薩	大隅	種子島	屋久島	奄美	その他	計
平成30年	3,609,825	687,425	1,306,097	956,876	362,292	279,407	424,916	885,882	351,600	8,864,320
平成29年	3,312,190	663,639	1,178,567	724,630	354,943	275,475	406,888	774,982	295,356	7,986,670
前年比(増減率)	9.0%	3.6%	10.8%	32.1%	2.1%	1.4%	4.4%	14.3%	19.0%	11.0%

※延べ宿泊者数は観光庁「宿泊旅行統計」を元に推計しているため、各地区の合計値と総数が一致しない場合がある(観光庁「宿泊旅行統計」の延べ宿泊者数は一の位を四捨五入しているため)。



■外国人延べ宿泊者数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)	前年比(増減率)
外国人延べ宿泊者数	214,810	266,000	415,730	480,920	744,180	830,540
	25.9%	23.8%	56.3%	15.7%	54.7%	11.6%

※従業員9人以下の宿泊施設の宿泊者数も含む

■国籍別外国人延べ宿泊者数

	香港	韓国	台湾	中国	米国	シンガポール	イギリス	その他の国	合計
平成30年	206,490	173,050	131,960	89,120	12,900	8,780	5,250	67,390	694,940
平成29年	192,660	80,360	125,480	86,820	10,880	8,360	4,420	66,050	575,030
前年比(増減率)	7.2%	115.3%	5.2%	2.6%	18.6%	5.0%	18.8%	2.0%	20.9%